

試験問題に取り組む受験生たち(2月1日・歯学部)

ら緊張した面持ちで参集 翌二日には面接試験が行 じく二月|日に学力試: れた。受験生は早朝か 学力試験では夕方ま) において面接 、二月六日に本

一行うなど、

会場となった。センターれ、本学の両学部もその 製患者への無料手術と技した団体や個人に贈られる。ラオス国の口唇口蓋 振興会」が、第五十七回沖縄歯科口腔外科学研究 互会社の主催により、地同賞は第一生命保険相 保健文化賞を受賞した。 蓋裂患者支援センター (性先生が会長を務める 本学四十八回卒の仲真 縄・ラオス国口唇口

平成十七年十月五日、

保健文化賞を授与される仲真先生(左)

保健文化賞を受

全国のセンター試験会場

で実施する一般選抜入学

れ、仲真会長に厚生労働東京都内で表彰式が行わ **与された。** 命賞の感謝状と賞金が

生学科の入学試験は、一月の歯科技工学科と歯科衛

七日に合格者を掲示発

四日に施行し、

日本歯科大学 創立100周年 2006 since1907

4月1日より『生命歯学部』に学部名称変更

- ○東京都千代田区富士見1-9-20
- 日本歯科大学大学院生命歯学研究科
- 日本歯科大学生命歯学部
- 日本歯科大学附属病院
- 日本歯科大学東京短期大学
- ○新潟県新潟市浜浦町1-8
- 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科
- 日本歯科大学新潟生命歯学部
- 日本歯科大学新潟病院:日本歯科大学医科病院
- 日本歯科大学新潟短期大学

(法人本部) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 http://www.ndu.ac.jp

両学部

平成十八年度の日本歯科大学入学試験は、

月中旬

試験と二月初旬の本学試験をもって施行

東京短大、

新潟短大の入学試験も

両学部の合格者を発表した。

あわせて東京短期

リアル・デザイナー。

平成十八年度の入学試

合格者を

掲

示発表

本学ホームページで合格

た。あわせて、ネットの

三 | 三月四日に実施し、三月 期試験を生命歯学部では の後

者を公表した。次いで十

東京千代田区富士見 **日本歯科大学新聞会** 中原 偶数月末日 1部10円 (〒951-8580) 発行日 定 価 **編集室** 新潟市浜浦町1-8 **☎** 025 (267) 1500



本学創立100周年 大学ロゴマーク

て名高いイタリアのG・ ンボルギーニ、アウディ フィアット、 アルファ

の斬新なデザインである。本学校章に100周年の旗を る世界屈指のインダストなど幅広い分野に活躍すめ、時計、家具、カメラマのデザイン開発はじ 100周年の記念ロゴマー本学では、このたび創 計、家具、カメラナザイン開発はじ スバル等のクル)を作製した。 氏によるも

日本幽科大学創立100周年

を実施し、翌十二日に合

-ソナルドラッグ たしのQ&A36

影向範昭·著(日本歯科大学新潟歯学部) **東理十三雄・監修**(日本歯科大学新潟歯学部)

14,000種類以上ある医薬品の中から、医師が繁用する薬 剤は限られ、それをパーソナルドラッグといいます。本書は パーソナルドラッグを適切に選ぶため、そして有効で安全 な薬物療法を行うために最適な一冊です。



- 酸性消炎鎮痛薬と塩基性消炎鎮痛薬の違い
- アジスロマイシンの特徴と長所・短所について
- 洗口剤・含嗽剤の使い分け
- ●口腔カンジダ症に有効な薬 他 全36項目

A5判 136頁 定価 3,150円(本体 3,000円十税) ISBN4-88510-982-5

Do 株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒101-0054 東京都干代田区神田錦町1-14-13 錦町デンタルビル TEL 03-3219-2571(代) / FAX 03-3219-0707 URL:http://www.dental-diamond.co.jp/

:第

43

三回

修了生

本歯 回

科大学大学院第

四 士

十三回修了生〈新**潟歯**日本歯科大学大学院第

通り。

大

院

新台尚ス

子 子

1女与者三十二名は、次の論文提出による学位記

究四十

[修了生

〈歯学 研 次の

学研究科〉 り

七名は次のる

通

通

全身関連臨床検査学

浦

宏樹

能性咬合治療学

村真之

N 7.

成

(甲第九一三号まで)

田

昭

1.授与者





牛込橋より見る飯田橋駅前の本学体育館(下)。元は、黒門のある旗本屋敷 昭和43年まで本学教職員寮があった(上)

上藤亜矢子

山通 野隆

邊篤

☆学術優秀賞受賞者☆ 水上悦子 松田 佐藤 宏 第三塩 雅 白 田 黒 木宅谷井 銀 東 木宅子伊 副 永 歌 仲宗根· **辻高関**

古西田関佐 貴河岡 至儘岸 渡山山山望三川村中 藤島合田川田田邉田﨑岡月宅能尚正格逸紗孝雅智 多公 由寿真型史子一史人綾輔嗣子賢恵博正季子衣廊

高 関 杉 大 石 足 石 居 利 橋 西 茉 裕 生 子 子 史 美 子 子 松本憲政 保母妃美子 比佐育世 中西孝太 佐藤宏和 安藤実奈子 ☆精勤賞受賞者☆ ☆皆勤賞受賞者☆ 史子 水下佐碓 田山藤井 希 松福成土田高鈴下今我 田田田持中橋 木間美 時中橋 瑞美 美 神紀一字 準 學沙 梨 希義兼剛

は、次の通 平鈴塩佐货坂齋近小小釼窪木神勝小上岩井石石猪安秋木沢藤間内藤藤柳沼崎田村谷田澤田田上塚川狩間山賢英伸秀 由栄美雅邦恵浩義素紘佑 裕義美雅洋千久人昭樹亮美崇砂洋葉一臣学代子介潤子郎穂敏平紘聡 高杉脇依山森源三的深半橋能中中照月田辰高島山西田田 川上場田田本登西川井岡村巳橋真幸寛英敬 裕 祐俊麻 善拓泰簽祐修博也祐明俊子悟子諭子亘美桜弘也子学輔志人元 上秋林高杉脇依山森源神山,島山西田田川 松谷竹神山

鈴斉木金亨安横中曽佐四吉山武道圓松引濱能中中仲寺反田多木藤村子科部山原我藤日田垣者上山田間地登根島井門保巻田厳真泰敦公佐純 賈友太留和 隆浩倫正 龍典太重智友康澄章郎亮織也賢爺享洋巳子篤史晃和太希隆司宏心徳江一陵

× X 篤弘理砂子 子心徳子子

吉村藤昆仲高田 上澤 土涯 土澤 土澤 土澤 土涯 港 北 江 村 耕 誠 第 郁彦教佳治路 一八九五九号 長柳前平中高 所田田村 盛聡信 公 養 院 行 吾 充 平 継 つまで)

朗樹

理 生 歯 工 化 学 学 口腔外科学 生 理 学 学 小児歯科学 歯周病学 放射線学 口腔外科学 正 存 学 新山榎牧吉岡塚小中前谷田本野田田田保野五元京陽慶真康 賀和 を花子 七一郎子彦子太 士嵐 元祐 宏

口腔全身関

(連治療学 櫻井 連治療学

賢

放射線定量診断学 至身関連臨床検査学 組織機能治療学 岡 天内孝昌 并恭 \mathbb{H} 康 孝

回卒業生

〈歯学部〉

三井陽介

日本歯科大学第九十

第

95

3回卒業生

保存学I 解剖学Ⅰ 歯周病学 補綴学Ⅱ 解剖学Ⅲ 口腔外科 保存学I 理 麻 総合診療科2 総合診療科2 工 酔 生 正 里見協. 新保城 日置まきは 三好敏朝 野中幸治 治 本 一幸丽宏也子人

口腔全身関

(乙 第 四

麻 薬 衛 衛 保存学I 病 口腔外科学工 理 酔 理 生 生 理 理 工 学 学 学 学 学

久村半染中中鎌倉石大塚西村加水矢場山澤矢村村田田井滝越村山藤内島兼 一で3 3 3 4 4 間 形 之行誠行明磨恵子裕剛明み美雄樹聡之行誠行明磨恵子 一五号まで)

小神黑栗北兼門加小大大內岩岩伊伊市石飯有新浅五 松山坂林山島永藤川橋塚野谷崎能藤川黒野吉 明有正大 則真智裕裕裕隆佑浩 真貴生孝衣之 央佳生介徹人帆崇也子之生香介尚大子美郎生学成の

小小神黒工鎌金加奥少大梅碓岩今柳林山木藤田井藤脇原坪田井元井佳 通淳智秀獎友秀弥麻亜 健养庸伸孝也也樹悟紀和學里美剛剛孝 妻 利

舘田高関 鈴 出上哲克 大昭 大昭 大昭 城西 一中 中 中 中 中 中 中 英里子

関口了太 大浦 業美 下山智養 佐藤 養矢 義

日本歯科大学創立100周年記念 学研

◆中国地区歯学研修会◆

 \Box 平成18年6月18日(日) 15:00

所 岡山アークホテル (JR 岡山駅 より徒歩7分)

メインテーマ:

「歯科医療における最新情報」

講師・演題:

- 1. M I: Minimal Interventionを考えた歯科医療 柵木 寿男 東京短期大学歯科技工学科
- 2. 歯科診療における炭酸ガスレーザーの応用 新潟生命歯学部歯周病学講座 佐藤

◆埼玉県地区歯学研修会◆

平成18年7月9日(日) 13:00

フレさいたま (JR 「さいたま新都心駅」下車徒歩7分) メインテーマ:

「建学100年・生命歯学~口腔と全身を視る・診る・看る~」 講師・演題:

- 1. 6分間で何ができますか?~診療室での危機管理 新潟生命歯学部歯科麻酔学講座 藤井 一維
- 2. 日本人の食生活を考慮した咬合
 - 日本歯科大学附属病院総合診療科
- 3. 心療歯科の臨床現場から

日本歯科大学附属病院総合診療科 岡田 智雄

節宏

※ 中国地区と埼玉県校友会では、歯学研修会開始前に地区会員大会、

研修会終了後に懇親会を予定しております。